

# クルメツツジ



## ～クルメツツジの特徴～

クルメツツジはキリシマツツジとサタツツジの交配品種  
品種改良が多く、花の色も多い。オオムラサキツツジよりは花が小さくても  
葉が見えなくなるくらいに開花します。

## ～植付け～

ツツジは酸性土壌を好みます。鉢植えの場合は赤玉に鹿沼土やピートモス等を  
多めに混ぜるとよいでしょう。  
深植えは禁物です。ツツジは根で呼吸しますので、浅く植えましょう。

基本は日当たりを好みます。サツキと違い半日陰だと生育が悪く、花数は減ってしまいます。

## ～水やり・肥料～

地植えにした場合は基本的に水やりの必要はありません。  
鉢植えの場合は水切れがおきやすいので夏は朝夕の2回  
春、秋は土の状態を見て乾燥させないようにしましょう。

肥料は油カスの固形、又は化成肥料を年3回、芽吹き前、花の終わった後、秋口に  
与えましょう。

## ～病害虫～

風通しが悪いとグンバイムシやシンクイムシ、ウンカ等が発生しますので  
浸透移行性のある薬剤や殺虫剤で防除しましょう。

## ～手入れ～

剪定作業は花の終わった頃がベストでしょう。ツツジ類は開花後の夏ころまで形成  
しますので、それ以後ですと花の数が減ってしまいます。  
刈込む深さは前年伸びた分までしっかりと刈り込みます。  
脇芽も増えることにより、花芽もふえるでしょう。